

【教育科学編】

- 資料 資料：「指導死を考える講演会（その2）」逐語録 …………… 加藤誠之・安達和美 (1)
- 資料 資料：高知ダルクによるゲストスピーチ逐語録（その2） …………… 加藤誠之・高知ダルクの皆さん (17)
- 資料 資料：公立学校における「縦割り班」の実践記録 …………… 加藤誠之・矢野 修 (35)
- 論文 課題研究における数学的な探究活動の指導と評価
－グラフの n 筆書きをテーマとした探究－ …………… 袴田綾斗 (43)
- 論文 アクティブ・ラーニング型授業「査読評価活動」の学習動機への影響
…………… 井上優輝・服部裕一郎・袴田綾斗 (51)
- 論文 渋滞現象を記述する数理モデルを題材とした授業実践とその考察
…………… 加納理成・服部裕一郎・中野俊幸・佐藤淳郎・山口俊博・山中貴博 (65)
- 調査報告 テキストマイニングによる現行及び次期学習指導要領の比較
－共起ネットワークを用いた中学校学習指導要領解説理科編の可視化－
…………… 宮崎亮介・原田勇希・草場 実 (71)
- 論文 小学校理科問題解決学習における名辞の「個別的使用」と「普遍的使用」
－教師によるメタ言語の意図的使用－ …………… 国沢亜矢・楠瀬弘哲・中城 満 (81)
- 論文 大学と地域の連携による能体験の取り組みとその意義
－中等の教職に関する科目に関連して－ …………… 金 奎道 (89)
- 論文 英語学習の特異的なつまずきを評価するスクリーニング法の開発
…………… 中川あすか・鈴木恵太・上岡清乃・多良静也 (97)
- 論文 Development of a Line Following Robot with Human Face Detection System
…………… チェンダー マネット・北川 晃 (119)

【自然科学編】

- 論文 反射・透過係数の観点からのプラグ導波路の解析 …………… 北川 晃 (127)
- 論文 全反射型導波路内部を伝搬する電磁場の量子論的解析 …………… 橋口英典・北川 晃 (135)

【人文・社会科学編】

- 論文 高知県梶原町における地域包括ケアの地理的多様性 …………… 中村 努 (145)
- 論文 「四国遍路」における文化景観の再定義にみられる主体間の差異化
－高知県を事例に－ …………… 本多桃子・中村 努 (157)
- 論文 ノルウェーにおけるインクルーシブ教育を推進する学校体制 …………… 是永かな子 (171)
- 論文 フィンランドにおける幸福感を意識したインクルーシブ教育実践 …………… 是永かな子 (181)
- 論文 フィンランド・ヘルシンキ自治体のスウェーデン語学校における
段階的支援と幸福感を意識したインクルーシブ教育実践 …………… 是永かな子 (191)
- 論文 田辺尚雄における沖縄・八重山諸島音楽現地調査（1922年）の成果と社会的還元
－JOAK「日本音楽史講座」、歌舞伎舞踊劇『与那国物語』をめぐって－ …………… 高橋美樹 (203)
- 論文 1953年沖縄芸能文化使節団による「琉球国劇公演」（東京・大阪）とレコード制作
－戦後初の日本本土公演、文部省芸術祭参加作品を探る－ …………… 高橋美樹 (233)
- 論文 高知県の働く母親の実態調査
－ジェンダー平等と「健康」の視点から－ …………… 森田美佐 (257)
- 論文 1900～1930年代のスウェーデンにおけるSocial Pedagogy論議
－「教師マガジン」と「子どもと若者－北欧SP雑誌－」を中心に－ …………… 松田弥花 (267)

-
- 翻訳 ヘーゲル『精神現象学』饒舌訳の試み 5 …………… 原崎道彦 (一)
-

- 訂正 …………… 高橋美樹

BULLETIN OF THE FACULTY OF EDUCATION, KOCHI UNIVERSITY No.79 2019

【Educational Studies】

- Document Document : A Literal Record of Lecture on SHIDO-SHI (death of students caused by teachers' inadequate treatments), No.2 KATO Masayuki, ADACHI Kazumi (1)
- Document Document : A Literal Record of Guest Speeches by the Members of Kochi DARC (Drug Addiction Rehabilitation Center), No.2 KATO Masayuki, Members of Kochi DARC (17)
- Document Document : The Record of Vertically Divided Groups Practice in Public School Masayuki Kato and Osamu Yano (35)
- Article On instruction and evaluation of mathematical inquiry in project study: the case of inquiry into n -cursal graphs HAKAMATA Ryoto (43)
- Article The Influences to Learning Motivation of "Peer Review Evaluation Activities" for Active Learning INOUE Yuuki, HATTORI Yuichiro and HAKAMATA Ryoto (51)
- Article On the practice using the mathematical modeling for the traffic jam KANO Risei, HATTORI Yuichiro, NAKANO Toshiyuki, SATO Junro, YAMAGUCHI Toshihiro and YAMANAKA Takahiro (65)
- Report Comparison of Current and Next Course of Study by Text Mining – Junior High School Course of Study Explanation Using Co-occurrence Networks Explanation Visualization of Science Editions– ... MIYAZAKI Ryosuke, HARADA Yuki and KUSABA Minoru (71)
- Article Distinguishing Universal Terms from specific Terms in Primary Science Classes Based on Problem-Solving techniques: Teachers Deliberate Use of Meta-Language KUNISAWA Aya, KUSUNOSE Hiroaki and NAKAJO Mitsuru (81)
- Article Noh Experience and Its Significance through Linkage Education between University and Community: In Relation to Junior High School Teaching Subjects Gyudo KIM (89)
- Article Development of an Assessment Method for Screening Japanese EFL Learners Having Difficulties with Reading and Writing NAKAGAWA Asuka, SUZUKI Keita, KAMIOKA Sayano and TARA Shizuya (97)
- Article Development of a Line Following Robot with Human Face Detection System Manith CHENDA and Akira KITAGAWA (119)

【Natural Science】

- Article Analysis of Bragg waveguide from a perspective of reflection and transmission coefficients Akira KITAGAWA (127)
- Article Quantum analysis of electromagnetic fields propagating in a step-index waveguide Hidenori HASHIGUCHI and Akira KITAGAWA (135)

【The Humanities and Social Science】

- Article Geographically Diverse Community-based Integrated Care in Yusuhara Town in Kochi Prefecture NAKAMURA Tsutomu (145)
- Article Differences among Actors in Response to the Redefinition of *Shikoku Henro* (Shikoku Pilgrimage) as a Cultural Landscape: The Case of Kochi HONDA Momoko and NAKAMURA Tsutomu (157)
- Article School System Promoting Inclusive Education in Norway KORENAGA Kanako (171)
- Article Practice of Inclusive Education Aware of Well-Being in Finland KORENAGA Kanako (181)
- Article Practice of Inclusive Education with Three Tiered Special Support and Aware of Well-Being at Swedish School in Helsinki, Finland KORENAGA Kanako (191)
- Article Achievements and Social Reduction of the Okinawa and Yaeyama Islands Musical Field Survey by Hisao Tanabe in 1922: JOAK (Japan Tokyo Broadcasting Station) "Japanese Music History Lecture," Kabuki Dance Drama "Yonaguni Monogatari" Miki TAKAHASHI (203)
- Article "Ryukyu Koku-geki Public Performance" (Tokyo and Osaka) and Record-Production by the Okinawan Performing Arts Culture Mission in 1953: The First Performance in Mainland Japan after the War and Arts Festival Participation under the Ministry of Education Miki TAKAHASHI (233)
- Article A Research of Working Mothers in Kochi Prefecture –From the Perspective of Gender Equality and "Healthy" Environment– MORITA Misa (257)
- Article A Discussion on Social Pedagogy in Sweden from the 1900s to 1930s: Focusing on "Swedish Teachers' Magazine" and "Children and Youth: Nordic Social Pedagogical Periodical" MATSUDA Yaka (267)

-
- Translate A Trial to Translate Volubly Hegel's "Phaenomenologie des Geistes" 5 HARASAKI Michihiko (1)

-
- Correction Miki TAKAHASHI

高知大学教育学部研究報告規程

(投稿資格)

1. 高知大学教育学部研究報告は、高知大学教育学部・教育学専攻教員の論文等の発表機関誌とする。
2. 原稿を提出する者は、本学部・専攻専任教員に限るが、共同執筆者は、本学部・専攻以外の者を含むことができる。

(著作権等)

3. 提出された原稿等（文章・図・表・写真等を含めたすべて）（以下「論文」という。）の著作権等については以下とする。
 - (1) 提出された論文の著作権は、本学に帰属するものとする。掲載された論文、写真、図表等の原文情報を電子化等利用のために著作権法で定められた範囲を越えて利用する場合は、あらかじめ高知大学長に利用の許諾申請をしなければならない。高知大学長は、許諾申請に基づき、著作権法の遵守と著作者の権利を侵害しないと判断した場合は、「高知大学教育学部研究報告論文利用許諾書」（別紙様式2）により許諾を与えるものとする。
 - (2) 投稿に際しては、当該論文の著作権が本学に帰属することを、著者全員が同意しているものとみなす。したがって投稿者は、共著者全員に本手続きを示し、この点に関する承諾を得た上で投稿しなければならない。
 - (3) 本文の一部や図・表・写真等を他の著作物から転載する場合、著作権に係わる問題や法令上の手続きは、著者自身があらかじめ処理しておかなければならない。著作権に関わって生ずる問題の一切は、原稿の執筆者が責任を負うものとする。
 - (4) 掲載する写真等の、プライバシーにも配慮しなければならない。
 - (5) 本学は、電子的記録媒体（CD-ROM、DVD-ROM等）への変換・送信可能化・複製・学内外への配布及びインターネット等で学内外へ公開する権利（公衆送信権、自動公衆送信権等）を専有するものとする。

(原稿の提出及び受理)

4. 原稿は、完成原稿（PDF形式のカメラレディ原稿）とする。原稿は未発表のものに限る。受理後の変更、追加、加筆は認めない。
5. 原稿の提出に際しては、論文・研究ノート・調査報告・翻訳・書評・随想などに区分し、投稿申込書（別紙様式1）を提出する。
6. 原稿に添付する図・表およびグラフを印刷所にトレース、組み直し等を依頼する場合、必要経費は執筆者が負担しなければならない。
7. 原稿の作成および投稿の詳細については、「高知大学教育学部研究報告投稿の手引き」によるものとする。
8. 原稿の締め切りは毎年11月30日とし、印刷原稿と電子媒体（使用機種名、ソフト名等を明記）とを総務委員に提出する。締め切り日は厳守する。ただし、締め切り日が土・日曜日の場合は、つぎの月曜日まで待つことができる。
9. 総務委員会は、原稿、投稿申込書を点検し、受理するものとする。

(編集)

10. 編集は、総務委員会が行う。
11. 刊行は、本学教育学部ホームページ上での電子刊行とし次の系列ごとに分類し、1年度1巻とする。なお、国会図書館への送付用、本学保管用として25部程度の各系列合冊としたA4版の冊子体の刊行も行う。なお、提出原稿が大部に及んだ場合分冊にすることがある。
 - (1) 教育科学編（教科教育を含む）
 - (2) 自然科学編
 - (3) 人文・社会科学編
12. 総務委員会は、論文等の形式・レイアウト等について、執筆者と検討することがある。
13. 冊子体の奥付の発行年月は原稿締切りの翌年の3月とする。
14. 冊子体の奥付に誌名・巻数・発行年月を記載し、発行者（高知大学教育学部）・発行者の住所（所在地）、および著作権を示す「本研究報告に掲載の論文の著作権は高知大学に帰属します。」を和文で記載する。また、投稿者の責任について、「本研究報告上で投稿者の責任において述べられた意見および事実関係の説明は、当総務委員会としての見解を示すものではありません。問題が生じたときの責任はすべて責任者（投稿者）が負うことになっています。」を和文で記載する。印刷所は、印刷社名・住所（所在地）を和文で記載する。

(契約・発注・抜刷)

15. 教育事務室は契約と発注を行うものとする。
16. 発行経費は、一執筆者あたり30頁まで、学部負担とする。頁数超過分の経費は、本学部・専攻専任教員である執筆者が負担するものとする。投稿論文に分担執筆箇所が明示されていない場合は、当該論文の本学部・専攻専任教員である執筆者で頁数を按分する。
17. 執筆者が抜刷りを希望する場合、および、校正を希望する場合、その経費は執筆者が個人研究費で負担するものとする。

昭和44年12月18日		平成15年9月3日	一部改正
昭和49年12月18日	一部改正	平成16年11月10日	一部改正
昭和62年11月25日	一部改正	平成17年10月12日	一部改正
昭和63年12月14日	一部改正	平成22年6月9日	一部改正
平成3年3月18日	一部改正	平成23年6月8日	一部改正
平成11年9月1日	一部改正	平成24年3月14日	一部改正
平成12年7月5日	一部改正	平成25年3月13日	一部改正
平成13年9月12日	一部改正		

編集後記

『高知大学教育学部研究報告』第79号をお届けいたします。

本号は、教育科学編、自然科学編、人文・社会科学編により構成しております。

当研究報告の編集は総務委員会が担当しております。2013年から紀要の電子化として、高知大学教育学部HP (<http://akebono.ei.kochi-u.ac.jp/>) の教育学部研究報告サイトにも掲載しております。

今回は、前号と同様に多数の投稿となりました。本号に投稿していただいた先生方、ご協力いただいた方々に、心よりお礼申し上げます。

高知大学教育学部総務委員会

委員長 赤松 直

副委員長 喜多尾 哲

委員 中村 るい

伊谷 行

岩城 裕之

北川 晃

柴 英里

幸 篤武

本研究報告上で投稿者の責任において述べられた意見および事実関係の説明は、当委員会としての見解を示すものではありません。問題が生じた時の責任は、すべて責任者（投稿者）が負うことになっています。

2019年3月発行

高知大学教育学部研究報告 第79号

発行 高知大学教育学部

教育学部長 岡谷 英明

高知市曙町二丁目5番1号

印刷所 (有) 近森 騰 写 堂

高知市本町5丁目5-18